



例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
 住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX0987-22-9588 会長 竹井崇利

青少年奉仕月間

第 3201 回例会	No.41	2019. 05. 08	曇り
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分	「国歌」	「奉仕の理想」
ロータリーの目的	黒岩久登 君		
例会行事	結婚・誕生者卓話		

新入会員セレモニー



永田浩治 (ながた こうじ) 君

生年月日 昭和 44 年 3 月 5 日
 事業所 鹿児島銀行日南支店 支店長
 職業分類 普通銀行
 家族構成 奥様と一男二女の五人家族
 結婚記念日 平成 7 年 11 月 23 日
 趣味 ジョギング

会長時間

令和元年がスタートしました。まず、昭和天皇は、終戦直後、国民を慰め、そして国民を元気づけようと全国を巡った。国民は「人間天皇」を心から歓迎した。いたるところでたくさんの人が集まった。その全国巡行の中で唯一できなかったのが沖縄だった。終戦後、沖縄がアメリカの統治下にあったためである。その後も昭和天皇は全国国民大会、国体や全国植樹祭に出席するため全国を訪れていたが、なぜか沖縄訪問だけは昭和 47 年の本土復帰後も実現しなかった。太平洋戦争末期には本土決戦を前に「捨て石」のように地上戦が行われた。軍民合わせて 20 万人以上の人々が亡くなった。「天皇」という存在が沖縄県民にどう受け止められているのか。日本本土に対する複雑な感情があるのではないかと思う。

明仁皇太子美智子妃は昭和 50 年 7 月に沖縄を訪問した。沖縄海洋博名誉総裁が公務であったが、開会式に前後して島内を慰霊のために回る。「ひめゆりの塔」に拝礼に訪れた皇太子夫婦に過激派が火炎瓶を投げつけた。皇太子夫婦はショッキングな事件に臆することなく、日程通り慰霊の訪問を続けた。流れる汗をぬぐうことなく、慰霊碑に深く頭を垂れた。後の会見でこう述べられている。「本土と沖縄は、戦争に対する受け止め方が違う。やはり、太平洋戦争の激戦地であり、民間人を含めて多数の犠牲者がでました。本土では空襲があっても、疎開という逃げ道がありました。沖縄でも疎開した例はあるが、それはごく少数でした。火炎びん事件や熱烈に歓迎してくれる人達—こうした状況は、分析するというものではなく、それをあるがままに受け止めるべきだとおもいます」この日をきっかけに沖縄の世論は変化を見せた。両陛下の沖縄訪問は、皇太子時代を含めて通算 11 回に及び、沖縄の苦難に何度も言及された。また、昭和 34 年 9 月、伊勢湾台風が東海地方を襲った。皇太子は被災地の上空を自衛隊のヘリコプターで視察するとともに、名古屋や岐阜市、三重県津市などを訪れ、被災者を直接見舞っている。天皇の被災地訪問はここから始まっている。明仁天皇両陛下は、積極的に国民の中に入っていった。目指したのは、国民との絆を深めることだった。陛下は天皇の務めについて「国民の安寧と幸せを祈ることと共に、時として人々の傍らに立ち、その声に耳を傾け、思いに寄り添うこと」と述べている。その言葉通り被災地をはじめ、全国都道府県を 2 回以上訪れた。

昭和 62 年 5 月に明仁皇太子夫婦は宮崎を訪れた。赤十字奉仕団九州連合大会出席が公務だった。昭和天皇皇后陛下は、知事や市町村長、町の有力者とはやり取りを交わしましたが、一般の人々とは対話が成立しませんでした。一般人は、感激して頭を下げるだけだった。そこで、皇太子夫婦は宮崎市の宿泊施設「青島寮」で、

自らの希望で無名の青年たちを集め、一人一人と向き合いながら突っ込んだ話をされました。参加者11名、懇談は2時間に及んだ。テーマは「日本の農政を現地に聞く」でした。皇太子夫婦が懇談会で見ていたのは、抽象的な「国民」や「みんな」ではなく、顔の見えるひとりの個人でした。地元の有力者ではない、無名の青年たちとの度重なる懇談会を通して、皇太子夫婦は東京と地方の格差、地方ごとの気候や風土の違い、東京と地方の青年の生き方の違いなどを実感していかれました。

令和の時代は、社会が益々複雑になっていくと思う。象徴天皇としての多くの国民の理解を得ていくことは大変なことだと思う。先代と比較される重圧もあると思う。徳仁天皇皇后陛下としての新たな象徴像をおつくりになられると思う。令和の時代が平和な時代になることをお祈り申し上げます。

幹事報告

- 1) 5月16日(木)に結婚誕生記念品、公式訪問写真代等の口座引き落としの件
結婚記念品代1,500円、誕生記念品代1,500円、公式訪問写真代1,500円口座振替手数料162円
- 2) 3RC合同例会最終確認の件
- 3) 清水満雄君の怪我による入院の為の出席義務規定免除の件
- 4) 創立記念日6/12の場所変更(ホテル丸万)の件

委員会報告

雑誌会報広報委員会 「ロータリーの友」5月号の案内

親睦委員会 誕生者 桑村文昭君(1968)

結婚 村岡俊宏君(1982) 落丸正博君(1974) 山口秀一君(1989)

スマイル

竹井崇利君 令和元年5月1日に娘が入籍しました。娘の幸せを祈りたいと思います。

小玉 淳君 令和元年第一回目の例会に遅刻しました申し訳ない!10連休には全く関係なし。

日高章太郎君 先週は、日南ユネスコ協会がお世話になりました。

例会行事

結婚・誕生者卓話

村岡俊宏君(結婚)



5月2日で37回の記念日になりました。ロータリークラブに入会して結婚記念日をお祝いして頂く事に感謝しています。この会だけがお祝いしてください。ありがとうございます。

5月2日は「八八夜」でした。立春から数えて88日目です。これは、月の満ち欠けを基準に考える「太陰暦」からきているそうです。それで、「夜」という言葉が使われていることだそうです。春から夏に移り変わる節目の日で、夏の準備を始める日、縁起の良い日だそうです。良い日に結婚したから37年もったのかもしれませんが、昭和57年のころは、日曜日ぐらしか休みがなく、新婚旅行に行くには5月の連休を使うしかなかったからこの日を選んだ理由です。

夫婦二人の生活です。毎日、テレビの野球観戦をして楽しんでいます。時折、孫の顔を見に行き、ついでにあらこちらと旅するのが楽しみです。お互い健康に気を付けて日々を楽しんでいます。

山口秀一君(結婚)



平成元年に結婚しましたので今年で31年目です。

元号が令和になり新たな1年目がスタートします。結婚何年目と聞かれると非常にかぞえやすくなり、それだけが利点かなと思います。

私も妻も還暦を過ぎ、これからの人生をいかに楽しむかがテーマになっています。今月の結婚記念日には、妻がマツダスタジアムに野球観戦に行きます、私は行きませんが

結婚記念日のプレゼント企画はサザンオールスターズのコンサート(ヤフードーム)です。何かとリクエストが多くなり、めんどくさい令和元年になりそうです。



落丸正博君（結婚）

私は、結婚して依頼、結婚記念日をした事ありません。しかし、年を考えると入院した時、将来の事等を考え、家庭を見直そうと思います。今日は、有り難うございました。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
前々週 4/24	35	2	33	24	9	0	33	100%
今 週	36	4	32	23	4	5	27	84.37%
出席免除	村上、渡邊、土屋、古澤							
先々週MU	阿部、榎木田、菊池、桑村、清水、豊田、野崎、松尾、落丸							
先取MU	菊池、桑村、清水、守永							
欠 席	齋藤(奈)、野崎、峰松、村社							

2730 地区研修。協議会

5月12日（日）宮崎シーガイアにて2019～20年度2730地区研修・協議会が開催されました。



山口秀一次年度会長、入中英雄次年度幹事、頑張ってください。
竹井崇利会長、落丸正博G補佐、あとわずかになりました、頑張ってください。

事務局 〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten 堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：竹井崇利 副会長：山口秀一 幹事：井野畑善順 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。